本明町自治会　防　災　マ　ッ　プ（1/2）

災害は自助・共助・公助

～この3つの行動が災害に対応する最も大切な基盤です～

近　く　の　避　難　場　所

広域避難場所

- ○　本野ふれあい会館　TEL26-0270
- ○　上諫早小学校屋内運動場　TEL26-0467

地区別避難場所

- ○　本明町公民館　※水害時を除く

凡　例

- 道路冠水危険（大雨時）
- 道路
- 消火栓
- 防火水槽
- 広域避難場所
  地区別避難場所

大雨時　冠水注意

本明川

本明町公民館

消防団研修所

消防

大雨時　冠水注意

上諫早小学校

諫早高校野球場

急傾斜あり！危険！！

浸水想定区域

本明町は一部、洪水浸水想定区域に指定されています。また、指定区域外にお住まいの方につきましても安全とは限りません。特に本明川付近では大雨時の河川氾濫に注意し、早めの避難行動を心がけましょう。

防災用品チェックリスト

災害時に必要な物を日頃から準備しておきましょう

- □飲料水　1人1日3ℓが目安。※赤ちゃんのいる家庭は、粉ミルク・ほ乳瓶なども。
- □食料品　乾パン・缶詰・ビスケット・チョコレートなど。
- □缶切り　多機能なものが便利。
- □医療品　消毒薬・胃腸薬・脱脂綿・バンソウコウ・包帯・持病の薬など
- □貴重品　現金(小銭も)・預金通帳・印鑑など。
- □マッチ・ライター　湿気やガス切れに注意。
- □ろうそく　ビニール袋に入れて、保管する。
- □懐中電灯　夜間、すぐに手の届く所に。ラジオと一体型のものも便利。
- □ラジオ　情報収集に欠かせない。
- □乾電池予備　ラジオや懐中電灯に使用するものを少し多めに。
- □ヘルメット・防災ずきん　飛来物や落下物から頭を保護するもの。
- □手袋(軍手)　ガレキの撤去や救助ができるように、厚手の物を用意。
- □衣類　雨具・下着・ジャンパー・タオルなど。
- □毛布　寝袋や体温を逃がさないサバイバルシートなど。
- □運動靴　避難する時ケガを防止するために。

◎避難情報など防災情報の入手先

- 防災行政無線（屋外スピーカー）
  →よく聞き取れないときは　0120-419-009
- エフエム諫早（周波数　７７．１ＭＨｚ）
- 諫早ケーブルテレビ（３ｓｕｎテレビ）データ放送
- NBCテレビ　データ放送
- 防災メール、防災ＦＡＸ（事前に登録が必要です）
- 緊急速報メール（諫早市内の携帯電話メールに一斉配信）
- 市ホームページ　・その他テレビ・ラジオなどの放送媒体

◎避難や避難時の連絡方法について確認しよう！

家族

- 家族防災会議
  役割分担、避難場所、避難場所までの道順、家族との連絡方法などを家族全員で確認しましょう。
- 避難場所・道順の確認
  避難場所はどこか、道順はどうするかなどを確認しましょう。海辺などにいるときに、地震が起きた場合には、すぐに高いところに避難しましょう。

◎地域のことは地域で守ろう！

- 自主防災組織
  地域住民などで助け合う自主防災組織に参加し、地域とのコミュニケーションを深め、防災について意識を高めましょう。
- 防災訓練
  地域で行われる防災訓練には、積極的に参加しましょう。

本明町自治会　防　災　マ　ッ　プ（2/2）

災害は自助・共助・公助

～この3つの行動が災害に対応する最も大切な基盤です～

本明町は一部、洪水浸水想定区域に指定されています。また、指定区域外にお住まいの方につきましても安全とは限りません。特に本明川付近では大雨時の河川氾濫に注意し、早めの避難行動を心がけましょう。

近　く　の　避　難　場　所

広域避難場所

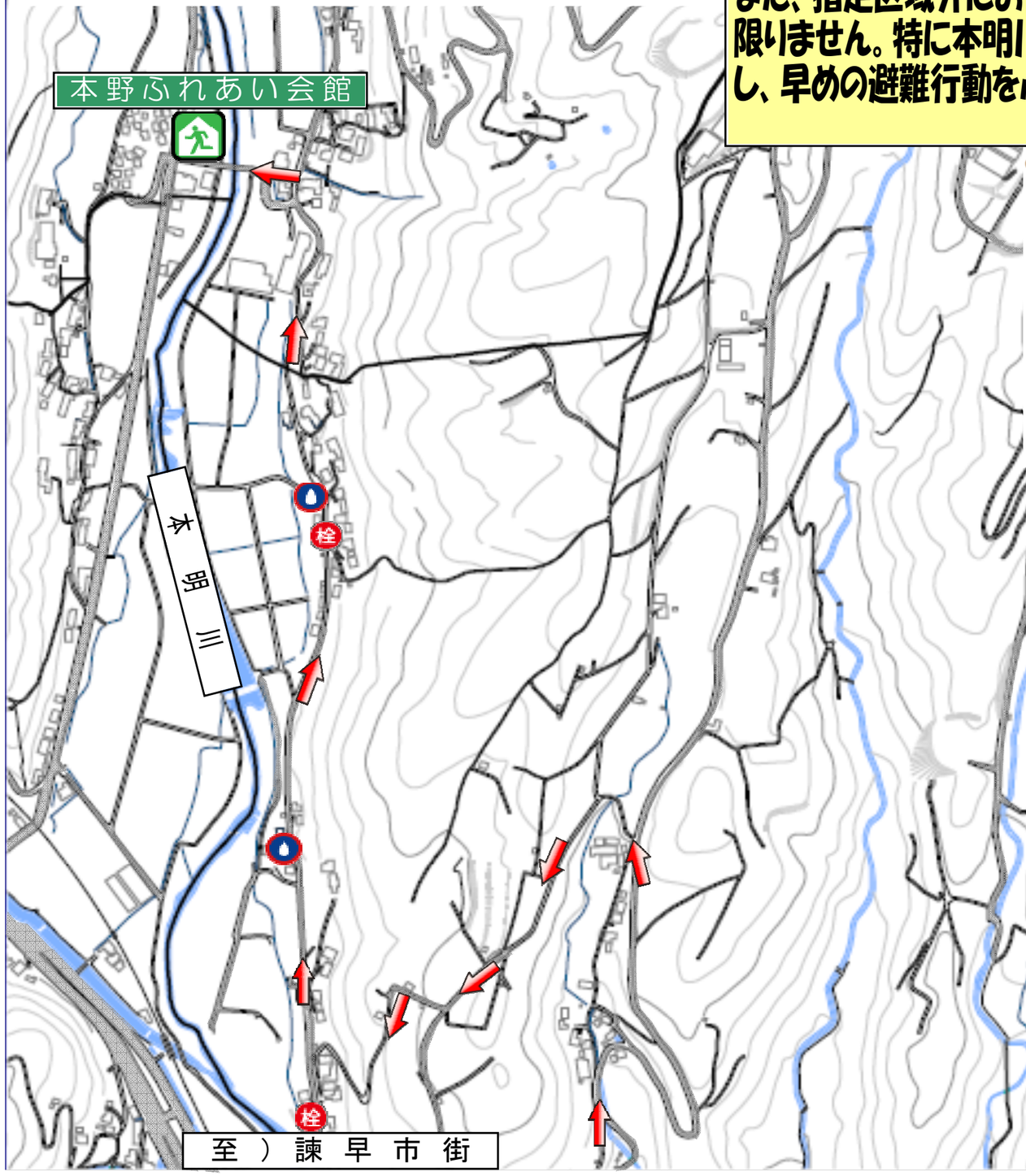
- ○　本野ふれあい会館　TEL26-0270
- ○　上諫早小学校屋内運動場　TEL26-0467

地区別避難場所

- ○　本明町公民館　※水害時を除く

凡　例

- 道路冠水危険（大雨時）
- 道路
- 消火栓
- 防火水槽
- 広域避難場所
  地区別避難場所



◎避難情報など防災情報の入手先

- 防災行政無線（屋外スピーカー）
  →よく聞き取れないときは　0120−419−009
- エフエム諫早（周波数　77．1MHz）
- 諫早ケーブルテレビ（3sunテレビ）データ放送
- NBCテレビ　データ放送
- 防災メール、防災FAX（事前に登録が必要です）
- 緊急速報メール（諫早市内の携帯電話メールに一斉配信）
- 市ホームページ　・その他テレビ・ラジオなどの放送媒体

◎避難や避難時の連絡方法について確認しよう！

家族

- 家族防災会議
  役割分担、避難場所、避難場所までの道順、家族との連絡方法などを家族全員で確認しましょう。
- 避難場所・道順の確認
  避難場所はどこか、道順はどうするかなどを確認しましょう。
  海辺などにいるときに、地震が起きた場合には、すぐに高いところに避難しましょう。

◎地域のことは地域で守ろう！

- 自主防災組織
  地域住民などで助け合う自主防災組織に参加し、地域とのコミュニケーションを深め、防災について意識を高めましょう。
- 防災訓練
  地域で行われる防災訓練には、積極的に参加しましょう。